

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 国語 科目 古典演習

教科：国語 科目：古典演習 単位数：2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 5 組

教科担当者：

使用教科書：（ いづな書店 三訂版プログレス【読解・構図・鑑賞】古典総演習 ）

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】 国語の知識や技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深め、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもつ。

科目 古典演習

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
古典（古文・漢文）を読むために必要な語句の意味や文法等を理解し、知識を身に付ける。	古典に表れた思想や感情を読み取り、人間、社会、自然などについて考察する。また古典特有の表現を味わう態度を身に付ける。	古典を進んで学習し、伝統的な言語文化について理解を深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			語 句	書	読					
1 学 期	基礎知識の充実と入試に対応できる読解・鑑賞・表現力の基礎養成	・指導事項 古文編「徒然草 第二百四十三段」話の展開を把握し登場人物の行動や心情を読み味わう。 【文法】動詞（正格活用）について理解する。 ・副教材 文法・句形語彙ノートを用いて知識の定着を図る。 ・一人一台端末の活用	○	○	○	【知識及び技能】 基本的知識・技能を身に付けているか 【思考力、判断力、表現力等】 活動への参加意欲 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に活動しているか	○	○	○	9
	基礎知識の充実と入試に対応できる読解・鑑賞・表現力の基礎養成	・指導事項 古文編「平家物語 巻第九 知章最期」話の展開を把握し登場人物の行動や心情を読み味わう。 【文法】動詞（変格活用）について理解する。 ・副教材 文法・句形語彙ノートを用いて知識の定着を図る。 ・一人一台端末の活用	○	○	○	【知識及び技能】 基本的知識・技能を身に付けているか 【思考力、判断力、表現力等】 活動への参加意欲 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に活動しているか	○	○	○	5
	基礎知識の充実と入試に対応できる読解・鑑賞・表現力の基礎養成	・指導事項 古文編「更級日記」話の展開を把握し登場人物の行動や心情を読み味わう。 【文法】動詞（変格活用）について理解する。 ・副教材 文法・句形語彙ノートを用いて知識の定着を図る。 ・一人一台端末の活用	○	○	○	【知識及び技能】 基本的知識・技能を身に付けているか 【思考力、判断力、表現力等】 活動への参加意欲 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に活動しているか	○	○	○	5
	基礎知識の充実と入試に対応できる読解・鑑賞・表現力の基礎養成	・指導事項 古文編「古本説話集」話の展開を把握し登場人物の行動や心情を読み味わう。 【文法】動詞（変格活用）について理解する。 ・副教材 文法・句形語彙ノートを用いて知識の定着を図る。 ・一人一台端末の活用	○	○	○	【知識及び技能】 基本的知識・技能を身に付けているか 【思考力、判断力、表現力等】 活動への参加意欲 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に活動しているか	○	○	○	5
	定期考査		○	○	○		○	○	○	1
2 学 期	基礎知識の充実と入試に対応できる読解・鑑賞・表現力の基礎養成	・指導事項 古文編「竹取物語」話の展開を把握し登場人物の行動や心情を読み味わう。 【文法】動詞（変格活用）について理解する。 ・副教材 文法・句形語彙ノートを用いて知識の定着を図る。 ・一人一台端末の活用	○	○	○	【知識及び技能】 基本的知識・技能を身に付けているか 【思考力、判断力、表現力等】 活動への参加意欲 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に活動しているか	○	○	○	6
	基礎知識の充実と入試に対応できる読解・鑑賞・表現力の基礎養成	・指導事項 古文編「十訓抄」話の展開を把握し登場人物の行動や心情を読み味わう。 【文法】動詞（変格活用）について理解する。 ・副教材 文法・句形語彙ノートを用いて知識の定着を図る。 ・一人一台端末の活用	○	○	○	【知識及び技能】 基本的知識・技能を身に付けているか 【思考力、判断力、表現力等】 活動への参加意欲 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に活動しているか	○	○	○	7
	基礎知識の充実と入試に対応できる読解・鑑賞・表現力の基礎養成	・指導事項 古文編「伊勢物語」				【知識及び技能】				

